

◆消費税 10%対応版：適格請求書を出力する為の設定方法

(画面例はすべて『PCA 商魂・商管 DX』を使用しています)

『PCA 商魂・商管 DX シリーズ』『売上・仕入じまん DX』ではリビジョン 3.00 以降、『PCA 商魂・商管 X シリーズ』『売上・仕入じまん X』ではリビジョン 5.00 以降で、2019 年 10 月 1 日からの消費税 10%改正と軽減税率制度に対応します。

ここでは、適格請求書等保存方式に対応した請求書を出力するための設定の方法を説明しております。

※弊社の商魂ソフトでは 2023 年 10 月 1 日より導入される適格請求書等保存方式（インボイス方式）

に対応しております。適格請求書等として必要な記載事項が記載されていれば区分記載請求書等と

して必要な記載事項は満たされます。

【設定時期】

実際に各項目を設定するのは「適格請求書」となる売上傳票を入力する直前となります。

但し、「Ⅰ-1.消費税率の確認」と「Ⅱ-5.消費税関連項目の設定」に関してはインストール後すぐに設定可能です。

操作の流れ

Ⅰ. 会社基本情報の登録

1. 消費税率の確認
2. 請求書（支払明細書）の端数調整方法
3. 端数調整を外税額と内税額で別々に計算
4. 事業者登録番号

Ⅱ. 商品の登録

5. 消費税関連項目の設定
6. 単価の登録

Ⅲ. 得意先の登録

7. 消費税通知の確認

Ⅳ. 伝票入力

8. 明細欄の税率表示
9. 税区分、税種別、税率、税込区分の変更

Ⅴ. 専用帳票の税率表示

10. 軽減税率マークの出力
11. 税率別内訳の出力
12. 事業者登録番号の出力

Ⅵ. その他の管理資料の消費税表示

13. 明細表などの税率表示

I. 会社基本情報の登録

「前準備」－「会社基本情報の登録」を開きます。

会社基本情報の登録

ファイル(F) 編集(E) 設定(S) 表示(V) ヘルプ(H)

閉じる 登録 ヘルプ

会社情報(N):

コード	0001
会社名	(株) PCA商事
フリガナ	ヒューエーショウジ
データ領域名	(株) PCA商事

更新履歴

企業情報 基本情報 桁数設定 [消費税] 項目名と敬称 伝票設定 運動入力 伝票入力制限1 伝票入力制限2 伝票No自動付番 計算式項目

消費税率(A): ① 上段には標準税率、下段には軽減税率を入力してください。軽減税率のみ入力することはできません。

実施日	税率1	税率2	税率3	税率4	税率5	税率6	税率7	税率8	税率9
<input checked="" type="checkbox"/> 1989年 4月 1日	6.0	3.0							
<input checked="" type="checkbox"/> 1992年 4月 1日	4.5	3.0							
<input checked="" type="checkbox"/> 1997年 4月 1日	5.0	5.0							
<input checked="" type="checkbox"/> 2014年 4月 1日	8.0	8.0							
<input checked="" type="checkbox"/> 2019年 10月 1日	10.0	10.0							
		8.0							

請求書(支払明細書)の端数調整方法(B)

税率別 合計

端数調整を外税額と内税額で別々に計算(C)

する しない

F1 ヘルプ F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 参照 F9 F10 F11 F12 閉じる

1. 消費税率の確認（[消費税] タブ）

「前準備」－「会社基本情報の登録」を起動し、[消費税] タブを開き、標準税率と軽減税率が正しくセットされているか確認します。

以下のようになっていれば新税率が正しくセットされています。

<input checked="" type="checkbox"/> 2014年 4月 1日	▼	8.0	8.0						
<input checked="" type="checkbox"/> 2019年 10月 1日	▼	10.0	10.0						
			8.0						

【注意】

消費税版へのアップデート前に消費税率を手入力で変更している場合等は、新税率をセットせず、変更状態のままにしていますので、新税率を手入力します。

[実施日] の空いている行に [2019 (令和 1) 年 10 月 1 日] と入力し、2 段になっている税率の上段 [標準税率] に [10.0]、下段 [軽減税率] に [8.0] と入力します。

※軽減税率を使わないお客様は下段を入力しなくても構いませんが、軽減税率だけを入力することはできません。

2. 請求書（支払明細書）の端数調整方法（〔消費税〕タブ）

軽減税率対象商品を扱わないお客様でも、消費税改正日をまたぐ請求書では旧税率 8%と新税率 10%が混在しますので〔税率別〕を選択します。

請求書（支払明細書）の端数調整方法(B)

税率別 合計

【解説】

請求書では請求期間の売上から消費税を計算することができます。そのときの小数点以下の端数処理を税率別に行うか合計で行うかを指示します。

「適格請求書等保存方式」では、税率ごとに消費税を計算する必要がありますので、「税率別」を選択します。

〔合計〕に関しては税率別計算の仕様を追加したときに、旧仕様を残すために設けた選択肢ですので軽減税率制度の実施後は選択しないでください。

※「請求書」で説明していますが、「支払明細書」も同様ですので読み替えてください。

【注意】

設定後に行う請求より反映されます。設定変更により以前と計算結果が変わる可能性があります。過去にさかのぼって再請求しないようご注意ください。

3. 端数調整を外税額と内税額で別々に計算（〔消費税〕タブ）

「適格請求書等保存方式」で請求書を出力する前のいずれかの時点で〔しない〕を選択します。

端数調整を外税額と内税額で別々に計算(C)

する しない

【解説】

「適格請求書等保存方式」では、消費税計算における端数処理を税率ごとに 1 回で行う必要があり、税抜明細と税込明細が混在する場合は、税込合計を求めてから消費税を算出しなければいけません。

【〔しない〕を選択時の計算方法】

伝票入力：税抜明細と税込明細の混在は、税込合計を求めてから消費税を算出し、内税は消費税額から外税を減算して求めます。

請求書：外税と内税の請求期間調整を行います。

※〔しない〕に設定すると、伝票入力における「消費税の訂正」操作はできなくなります。

【〔する〕を選択時の計算方法】

伝票入力：税抜明細と税込明細の混在は、それぞれで外税と内税を求め、その合計を消費税とします。請求書：外税の請求期間調整を行い、内税は伝票に保存された値を合計します。

※「請求書」で説明していますが、「支払明細書」も同様ですので読み替えてください。

4. 事業者登録番号（[企業情報] タブ）

適格請求書発行事業者として登録されてから行う操作です。

「前準備」－「会社基本情報の登録」の[企業情報] タブで「適格請求書等保存方式」で使われる[事業者登録番号] 半角 14 桁を入力します。

※適格請求書発行事業者となるためには税務署への申請が必要で、2021 年 10 月 1 日から申請可能です。

更新履歴										
企業情報	基本情報	桁数設定	消費税	項目名と敬称	伝票設定	連動入力	伝票入力制限 1	伝票入力制限 2	伝票No自動付番	計算式項目
住所情報 (A):										
郵便番号	102-8171									
住所 1	東京都千代田区富士見1-2-21									
住所 2	PCAビル									
住所 1 カガナ	トウキョウトヨコハマクワジミ1-2-21									
住所 2 カガナ	ヒューズビル									
TEL	03-1111-1111									
FAX	03-2222-2222									
マイナンバー (B):										
法人番号										
適格請求書発行事業者 (D):										
事業者登録番号	T1234567890123									
電子記録債権 (Q):										
でんさいネット利用者番号										

II. 商品の登録

「前準備」－「商品」－「商品の登録（個別式）」－「基本」タブを開きます。

売上単価（税抜※）」	
標準価格	300
売価 1	285
売価 2	270
売価 3	255
売価 4	240
売価 5	225
原価（税抜）	100
仕入単価（税抜）	100
在庫単価（税抜）	100

システム区分	0:共用
マスター区分	0:一般商品
在庫管理	0:管理する
税区分	2:8.0%
売上税込区分	0:税抜価格
仕入税込区分	0:税抜価格
売上税種別	1:軽減税率
仕入税種別	0:標準税率
税種別切替	0:可能
単価小数桁	0:整数のみ
入数小数桁	0:整数のみ
箱数小数桁	0:整数のみ
数量小数桁	0:整数のみ
数量端数	0:切捨て

5. 消費税関連項目の設定

各項目を設定します。

[税区分]

「会社基本情報の登録」の税率1～税率9から選択します。
通常は“2”を選択します。

[売上税込区分]

売上単価が税抜か税込かを指定します。

[仕入税込区分]

仕入単価が税抜か税込かを指定します。

[売上税種別]

売上単価の税種別を標準税率と軽減税率から選択します。

[仕入税種別]

仕入単価・原価の税種別を標準税率と軽減税率から選択します。

[税種別切替]

伝票入力時に標準税率と軽減税率の一括切り替えを許可する場合は [0:可能] を選択します。

仕入管理	0:管理する
実績管理	0:管理する
税区分	2:8.0%
売上税込区分	0:税抜価格
仕入税込区分	0:税抜価格
売上税種別	1:軽減税率
仕入税種別	0:標準税率
税種別切替	0:可能
単価小数桁	0:整数のみ
入数小数桁	0:整数のみ
箱数小数桁	0:整数のみ

6. 単価の登録

各単価を税抜または税込で登録します。
 項目名称欄に「税抜」または「税込」を表示
 しています。
 「在庫単価」は税抜固定です。
 売上仕入税種別で軽減税率が選択されていれば
 「税抜※」「税込※」と表示します。

売上単価（税抜※）	
標準価格	300
売価 1	285
売価 2	270
売価 3	255
売価 4	240
売価 5	225
原価（税抜）	100
仕入単価（税抜）	100
在庫単価（税抜）	100

Ⅲ. 得意先の登録

「前準備」－「取引先」－「得意先の登録」－「請求」タブを開きます。

The screenshot shows the '請求' (Billing) tab for a customer named '五越株式会社' (Ikko Co., Ltd.). The '請求先コード' (Billing Code) is 0001. The '請求締日' (Billing Due Date) is set to 20. The '与信限度額' (Credit Limit) is 0, and the '繰越残高' (Overdue Balance) is 399,061. The '消費税通知' (Consumption Tax Notification) is set to '1:請求書一括' (1: Invoices in one go), which is highlighted with a red box. Other fields include '請求書種別' (Invoice Type) set to '2:振込' (2: Remittance), '回収種別' (Collection Type) set to '0:現金' (0: Cash), and '回収方法' (Collection Method) set to '0:集金' (0: Collection). The '請求書社名' (Invoice Company Name) is '請求書 1'.

7. 消費税通知

「適格請求書等保存方式」に対応した請求書を発行する為に「消費税通知」の変更が必要な場合があります。運用に沿った設定を行ってください。

【請求書を適格請求書とする場合】

「消費税通知」を「1:請求書一括」に設定する必要があります。

※消費税計算における端数処理を税率ごとに1回で行う必要があるためです。

【納品書を適格請求書とする場合】

「消費税通知」を「2:納品書毎」に設定する必要があります。

※外税額を手入力で変更すると適格請求書とはなりません。

【注意】適格請求書を発行する場合、消費税通知の「3:明細単位」は使用できません。

【参考】適格請求書を発行する場合、請求書と納品書を組み合わせて適格請求書に必要な項目を記載する方法でも構いません。

例えば「消費税通知」が「2:納品書毎」の得意先で、納品書（税率あり、事業者登録番号なし、税率別内訳あり）と請求書伝票版（税率別内訳なし、事業者登録番号あり）を組み合わせると適格請求書となります。この場合、納品書の伝票 No が請求書に記載されている等、納品書と請求書の関連を明確にする必要があります。

IV. 伝票入力

「販売管理」－「売上」－「売上傳票入力」を起動します。（「売上傳票入力」画面で説明します。）

売上伝票入力

参照 警告!! <請求済>です。

伝票No	5878	得意先コード	0001	受注No		伝票No2	
伝区	0	売上日	2019年 10月 1日	請求日	2019年 10月 1日		

五越株式会社
812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目-12-23
福岡セブン11OF
TEL: 092-999-9999 FAX:
消費税: 納品書毎

先方担当者 佐藤 真作
担当者 5001 桜岡 慎一郎
部門 050 九州
摘要
プロジェクト

税率	税抜合計	外税(T)	内税	税込合計
10.0	1,000	100		1,100
8.0※	1,000	80		1,080
8.0	1,000	80		1,080
総合計	3,000	260		3,260
	原価合計	粗利益	利益率%	未収残高
x0	1,400	1,600	53.3	0

出	商品コード	倉庫	入数	箱数	数量	単位	原単価	原価	利益率	標準価格	税率
	商品名						単価	金額	粗利益	備考	
1	K002	0050			5		100	500	50.0	200	8.0%
	野菜ジュース						200	1,000	500		抜
2	K004	0050			2		200	400	60.0	500	10.0%
	栄養ドリンク						500	1,000	600		抜
3	0001	0050			1		500	500	50.0	1,000	8.0%
	外資 ショップさん髪						1,000	1,000	500		抜

F1 ヘルプ F2 前伝票 F3 次伝票 F4 一覧 F5 F6 検索終了 F7 修正 F8 参照 F9 納品書 F10 F11 伝票複写 F12 閉じる

8. 明細欄の税率表示

「売上傳票入力」画面の[編集] - [入力項目の設定] を開きます。

入力項目の設定

入力項目 1 (A)

- 伝区
- 売上日
- 請求日
- 伝票No
- 受注/見積No
- 伝票No2
- 先方担当者名
- 担当
- 部門
- 摘要
- プロパティ外
- 分類
- 伝票区分
- 直送先
- 商品名
- 倉庫
- 区
- 入数/箱数
- 単位
- 単価

入力項目 2 (B)

統一伝票項目の表示

- 規格・型番
- 色
- サイズ
- 売単価

計算式項目の表示

- 単材積
- 本数
- 商品項目 3
- 長さ
- 幅
- 高さ

商品名 2 の表示

商品名 2

明細に税率を表示する (G)

軽減税率を強調する (K)

原価の訂正 (L)

代入される内容 (D)

伝区	掛売
担当	主担当者
部門	主部門
商品名	前回品名
単価	前回売価
原価	仕入単価
仕入単価	計算する
入荷マーク	作成する
売単価	前回売価

運動入力 (E)

得意先コードを先に入力

受注/見積Noを先に入力

合計行の設定 (H)

総合計を表示する

表示行数 4

値引率入力の設定 (J)

値引対象明細行 1 行目から前行まで

値引商品の税率と同じ明細行を対象にする

設定(F5) 入力順(F6)... キャンセル ヘルプ(F1)

[明細に税率を表示する]

チェックを付けると、備考欄のそばに税率を表示します。

[軽減税率を強調する]

チェックを付けると、軽減税率の明細は背景を水色で表示します。

[合計行の設定]

伝票内に異なる税率が混在することを考慮し税率別に消費税を表示しています。複数の税率を表示したい場合は、表示行数を変更します。

軽減税率の場合は税率の右に [※] マークを表示します。

【参考】

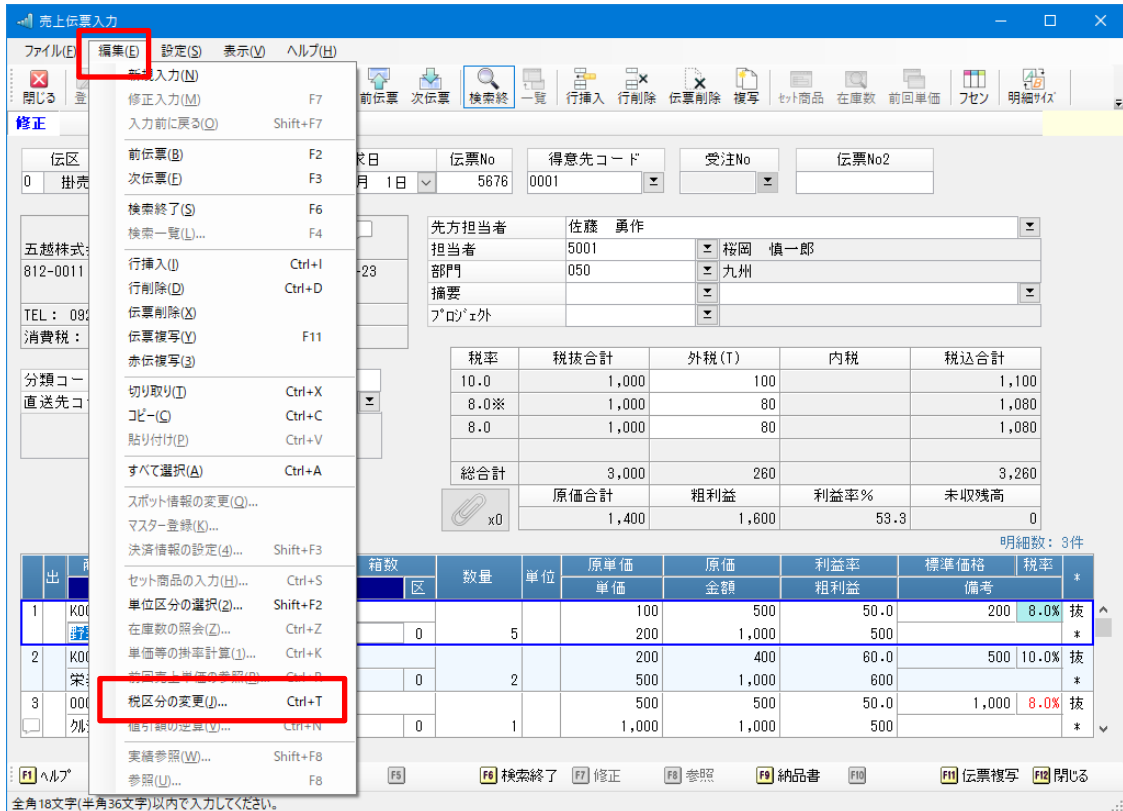
伝票日付から決定される本来の税率・税種別でないときは、税率を赤色で表示します。

経過措置により旧税率を適用したときなどが該当します。

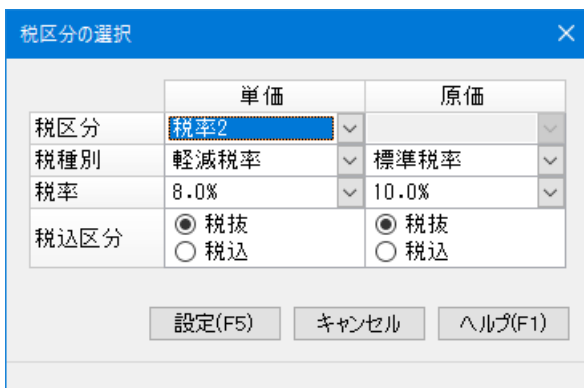
9. 税区分、税種別、税率、税込区分の変更

伝票入力中に、商品明細の〔税区分〕〔税種別〕〔税率〕〔税込区分〕を変更することができます。

- ① 「販売管理」－「売上」－「売上傳票入力」を起動します。
（「売上傳票入力」画面で説明します。）



- ② 明細を選択した状態で〔編集〕－〔税区分の変更〕を開きます。
〔税区分〕〔税種別〕〔税率〕〔税込区分〕の変更が可能です。



V. 専用帳票の消費税表示

専用帳票やフリーフォーマット等での出力方法の詳細は●「消費税10%対応版のアップデート後に納品書や請求書で設定の変更は必要ですか?」をご参照ください。

10. 軽減税率マークの出力

軽減税率が適用された商品明細は、税率の右側に〔※〕マークを出力します。
元帳は今回のリビジョンで〔税率〕の出力を可能にしました。

【出力する帳票】見積書、納品書、請求書、得意先元帳、仕入伝票、支払明細書、買掛金未払金元帳

11. 税率別内訳の出力

品名欄等に、〔税率、課税対象額、消費税等〕を税率・税種別ごとに出力します。タイトルも出力しますので2行以上をを使っての出力となります。

【出力する帳票】見積書、納品書、請求書、得意先元帳、支払明細書、買掛金未払金元帳

12. 事業者登録番号の出力

適格請求書発行事業者として登録されてから行う操作です。

適格請求書発行事業者となるためには税務署への申請が必要です2021年10月1日から申請可能です。
自社名欄の近くに、「会社基本情報の登録」で登録した〔事業者登録番号〕を出力します。

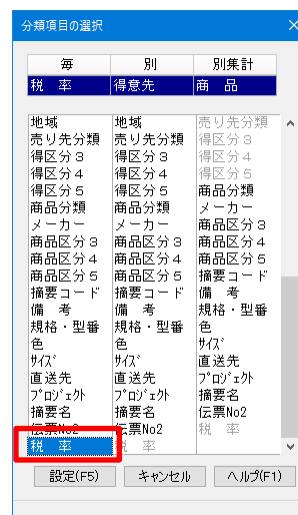
【出力する帳票】納品書、請求書

VI. その他管理資料の消費税表示

13. 明細表などの税率表示

明細表や集計表の「条件指示」画面の〔分類項目〕で〔税率〕を選択することにより、税率ごと（税率・税種別ごと）に明細を分類して出力することができます。

また、集計表は〔別集計〕で〔税率〕を選択することにより税率別の集計値を確認することができます。



更新日:2019/08/08